

種目【社会（歴史的分野）】（1/4）

調査の方法	2 東書	17 教出																												
1-(1) ・基礎的・基本的な知識や諸資料から調べまとめる技能を習得するための内容はどのようであるか。 ・上記の学習内容の程度や学習活動はどのようであるか。	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>565</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>6</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">年表</td> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地図</td> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>43</td> </tr> </table> <p>・章の扉において、日本とともに東アジア・欧米の出来事を記載</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	565	単元終末の振り返りページ(p)	6	年表	章の扉における年表の掲載の有無	○	本文中における事象関連年表(個)	12	地図	世界の諸地域に関する地図(個)	17	東アジアと日本を含む地図(個)	43	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>442</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>6</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">年表</td> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地図</td> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>48</td> </tr> </table> <p>・章の扉において、日本・中国・朝鮮の年表を掲載</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	442	単元終末の振り返りページ(p)	6	年表	章の扉における年表の掲載の有無	○	本文中における事象関連年表(個)	11	地図	世界の諸地域に関する地図(個)	16	東アジアと日本を含む地図(個)	48
重要語句(個) ※太字として掲載	565																													
単元終末の振り返りページ(p)	6																													
年表	章の扉における年表の掲載の有無	○																												
	本文中における事象関連年表(個)	12																												
地図	世界の諸地域に関する地図(個)	17																												
	東アジアと日本を含む地図(個)	43																												
重要語句(個) ※太字として掲載	442																													
単元終末の振り返りページ(p)	6																													
年表	章の扉における年表の掲載の有無	○																												
	本文中における事象関連年表(個)	11																												
地図	世界の諸地域に関する地図(個)	16																												
	東アジアと日本を含む地図(個)	48																												
1-(2) ・歴史的な見方・考え方は、どのように取り上げられているか。 ・上記の学習内容に関する学習活動は、どのように取り上げられているか。	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p.84, p.130</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭で歴史的な見方・考え方を紹介</li> <li>・本文に「見方・考え方」のマークを掲載</li> </ul> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>12</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を註</td> <td>20</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>101 (例) p.35</td> </tr> </table> <p>・「チェック&amp;トライ」で毎時間の言語活動の位置付けを行い、章末において、くらげチャート等の思考ツールで表現</p>	関連ページ(p)	12	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	20	言語活動(箇所)	101 (例) p.35	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p.7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭で見方・考え方の例を「時期や推移」「比較」等として掲載</li> </ul> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>15</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を註</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>99 (例) p.29</td> </tr> </table> <p>・章末に、社会の仕組みごとの時代区分で時代の特色を表現</p>	関連ページ(p)	15	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	8	言語活動(箇所)	99 (例) p.29																
関連ページ(p)	12	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	20																											
言語活動(箇所)	101 (例) p.35																													
関連ページ(p)	15	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	8																											
言語活動(箇所)	99 (例) p.29																													
2-(1) ・社会的な事象と社会生活との関わりについて主体的に学習するための内容や取扱いはどのようであるか。	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国(人)</td> </tr> <tr> <td>104</td> <td>18</td> <td>58</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>○</td> <td>-</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国(人)	104	18	58	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	16	○	-	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国(人)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>20</td> <td>85</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>○</td> <td>-</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国(人)	11	20	85	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	20	○	-
歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国(人)																												
104	18	58																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
16	○	-																												
歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国(人)																												
11	20	85																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
20	○	-																												
2-(2) ・個の興味・関心を広げるとともに、家庭でも問題解決的な学習の学習習慣が身に付く内容や構成はどのようであるか。	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ <input type="checkbox"/> は、特徴</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>①探究課題を設定→②本文や資料で課題を追究→③探究のステップを基に課題解決→④まとめの活動</td> </tr> <tr> <td>単位時間</td> <td>①導入資料→②学習課題→③「見方・考え方」「読み取る」等を参考に本文や資料から追究→④コラムで深い理解や技能の習得→⑤「チェック&amp;トライ」で課題解決</td> </tr> </table> <p>■発展的な学び(例) p.56-57</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>22</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>16</td> </tr> </table> <p>・地域の石碑等を例に、地域の歴史の調べ方を紹介</p>	単元	①探究課題を設定→②本文や資料で課題を追究→③探究のステップを基に課題解決→④まとめの活動	単位時間	①導入資料→②学習課題→③「見方・考え方」「読み取る」等を参考に本文や資料から追究→④コラムで深い理解や技能の習得→⑤「チェック&トライ」で課題解決	学習の発展(p)	22	地域等身近な歴史(p)	16	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ <input type="checkbox"/> は、特徴</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>①時代をイメージ→②本文や資料で課題を追究→③時代の様子を年表や地図で確認→④特色のまとめ→⑤「次の時代と比較」</td> </tr> <tr> <td>単位時間</td> <td>①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④「読み解こう」等のコーナーで技能の習得や深い考察→⑤確認と表現で課題解決→⑥学習内容に関連する「コラム」で深く理解</td> </tr> </table> <p>■発展的な学び(例) p.36-37</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>28</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>19</td> </tr> </table> <p>・地域の石碑等を例に、地域の歴史の調べ方を紹介</p>	単元	①時代をイメージ→②本文や資料で課題を追究→③時代の様子を年表や地図で確認→④特色のまとめ→⑤「次の時代と比較」	単位時間	①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④「読み解こう」等のコーナーで技能の習得や深い考察→⑤確認と表現で課題解決→⑥学習内容に関連する「コラム」で深く理解	学習の発展(p)	28	地域等身近な歴史(p)	19												
単元	①探究課題を設定→②本文や資料で課題を追究→③探究のステップを基に課題解決→④まとめの活動																													
単位時間	①導入資料→②学習課題→③「見方・考え方」「読み取る」等を参考に本文や資料から追究→④コラムで深い理解や技能の習得→⑤「チェック&トライ」で課題解決																													
学習の発展(p)	22	地域等身近な歴史(p)	16																											
単元	①時代をイメージ→②本文や資料で課題を追究→③時代の様子を年表や地図で確認→④特色のまとめ→⑤「次の時代と比較」																													
単位時間	①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④「読み解こう」等のコーナーで技能の習得や深い考察→⑤確認と表現で課題解決→⑥学習内容に関連する「コラム」で深く理解																													
学習の発展(p)	28	地域等身近な歴史(p)	19																											
3 ・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 ・現実の課題に関する社会的な事象は、どのように取り扱われているか。	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p.90-91</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>17</td> </tr> </table> <p>・東アジア世界の国々の交流の中で、琉球文化を紹介 ・アイヌの文化や継承について紹介</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>87</td> <td>12</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>(例) 地図：巻末2P、年表：p.98、新聞：p.218</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>7(例) p.5</td> </tr> </table> <p>・他教科リンク、シミュレーション、文化遺産オンライン等</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	9	アイヌに関する資料の掲載(個)	17	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	87	12	6	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	-	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	7(例) p.5	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p.80-81、p.184-185</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>・琉球とアイヌの文化を継承する人々の営みを紹介 ・アイヌ民族が蝦夷地の先住民族であることを記載</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>72</td> <td>13</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>(例) 地図：巻末2P、年表：巻頭2P、新聞：p.221</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>6(例) 巻頭IV</td> </tr> </table> <p>・他教科リンク、シミュレーション、文化遺産オンライン等</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	13	アイヌに関する資料の掲載(個)	13	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	72	13	8	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	6(例) 巻頭IV
琉球に関する資料の掲載(個)	9																													
アイヌに関する資料の掲載(個)	17																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
87	12	6																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	-																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	7(例) p.5																													
琉球に関する資料の掲載(個)	13																													
アイヌに関する資料の掲載(個)	13																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
72	13	8																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	6(例) 巻頭IV																													
4-(1) ・教科書の総ページ数、重量等はどのようであるか。	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>AB判、11</td> <td>308</td> <td>590</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	AB判、11	308	590	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>AB判、11</td> <td>318</td> <td>622</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	AB判、11	318	622																
大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																												
AB判、11	308	590																												
大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																												
AB判、11	318	622																												
4-(2) ・生徒が読みやすい文字等は、どのようであるか。(書体・配色・レイアウト等)	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用</li> <li>・色覚特性にも配慮した色を使用</li> <li>・立体感のある表現等を省いたデザイン</li> <li>・見出しは、色枠囲みでゴシック体の白字</li> </ul>	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用</li> <li>・色覚特性にも配慮した色を使用</li> <li>・グラフ資料等の破線等の縮減</li> <li>・見出しの帯はゴシック体の黒字</li> </ul>																												
4-(3) ・目次、索引、注、凡例等は、どのようであるか。	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用語解説、人名さくいん、事項さくいんを掲載</li> <li>・巻頭：日本の国宝・文化財</li> <li>・巻末：歴史の中の植物、各地の主な史跡</li> </ul>	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人名さくいん、事項さくいんを掲載</li> <li>・巻頭：わたしたちにつながる歴史</li> <li>・巻末：世界地図の歴史</li> </ul>																												

種目【社会（歴史的分野）】（2 / 4）

調査の方法	4 6 帝国	8 1 山川																												
1-(1) ・基礎的・基本的な知識や諸資料から調べまとめる技能を習得するための内容はどのようであるか。 ・上記の学習内容の程度や学習活動はどのようであるか。	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>527</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>年表</p> <table border="1"> <tr> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>22</td> </tr> </table> <p>地図</p> <table border="1"> <tr> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>56</td> </tr> </table> <p>・章の扉において、日本とともに東アジア・欧米の出来事を記載</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	527	単元終末の振り返りページ(p)	6	章の扉における年表の掲載の有無	○	本文中における事象関連年表(個)	22	世界の諸地域に関する地図(個)	13	東アジアと日本を含む地図(個)	56	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>442</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>年表</p> <table border="1"> <tr> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>地図</p> <table border="1"> <tr> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>42</td> </tr> </table> <p>・章の扉において、日本・中国・朝鮮の年表を掲載</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	442	単元終末の振り返りページ(p)	6	章の扉における年表の掲載の有無	○	本文中における事象関連年表(個)	13	世界の諸地域に関する地図(個)	20	東アジアと日本を含む地図(個)	42				
重要語句(個) ※太字として掲載	527																													
単元終末の振り返りページ(p)	6																													
章の扉における年表の掲載の有無	○																													
本文中における事象関連年表(個)	22																													
世界の諸地域に関する地図(個)	13																													
東アジアと日本を含む地図(個)	56																													
重要語句(個) ※太字として掲載	442																													
単元終末の振り返りページ(p)	6																													
章の扉における年表の掲載の有無	○																													
本文中における事象関連年表(個)	13																													
世界の諸地域に関する地図(個)	20																													
東アジアと日本を含む地図(個)	42																													
1-(2) ・歴史的な見方・考え方は、どのように取り上げられているか。 ・上記の学習内容に関する学習活動は、どのように取り上げられているか。	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p. 12, p. 57</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1部末尾で歴史的な見方・考え方を紹介</li> <li>章末で見方・考え方を働かせて時代の特色を説明する活動</li> </ul> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>12</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を註</td> <td>12</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>117 (例) p. 233</td> </tr> </table> <p>・見方・考え方を段階的に働かせてまとめる活動</p>	関連ページ(p)	12	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	12	言語活動(箇所)	117 (例) p. 233	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p. 61, p. 72</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>章末で時期・推移・因果関係等に目ざせる問い</li> <li>資料の読み取りにおいて、比較などの視点を提示</li> </ul> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>9</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を註</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>4 (例) p. 13, p. 61</td> </tr> </table> <p>・章末において、表や穴埋めで表現する活動を位置付け</p>	関連ページ(p)	9	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	4	言語活動(箇所)	4 (例) p. 13, p. 61																
関連ページ(p)	12	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	12																											
言語活動(箇所)	117 (例) p. 233																													
関連ページ(p)	9	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	4																											
言語活動(箇所)	4 (例) p. 13, p. 61																													
2-(1) ・社会的事象と社会生活との関わりについて主体的に学習するための内容や取扱いはどうであるか。	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国人(人)</td> </tr> <tr> <td>139</td> <td>19</td> <td>54</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)	139	19	54	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	14	○	○	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国人(人)</td> </tr> <tr> <td>103</td> <td>18</td> <td>111</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)	103	18	111	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	20	○	○
歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)																												
139	19	54																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
14	○	○																												
歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)																												
103	18	111																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
20	○	○																												
2-(2) ・個の興味・関心を広げるとともに、家庭でも問題解決的な学習の学習習慣が身に付く内容や構成はどのようであるか。	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ <input type="checkbox"/> は、特徴</p> <p>単元</p> <p>①章の問いを設定→②節の問いを設定→③本文や資料で課題を追究→④「タイムトラベル」で前の時代と比較→⑤本文や資料で追究→⑥課題解決→⑦まとめの活動</p> <p>単位時間</p> <p>①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④「確認しよう」で本文から書き出し→⑤「説明しよう」で言語活動</p> <p>■発展的な学び(例) p. 31</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>26</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>・地域史というコラムを掲載し、身近な歴史の例を紹介</p>	学習の発展(p)	26	地域等身近な歴史(p)	6	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ <input type="checkbox"/> は、特徴</p> <p>単元</p> <p>①世界史と日本史の出来事を比較→②本文や資料で学習→③世界の事象について概観→④地域の歴史について学習→⑤まとめの活動</p> <p>単位時間</p> <p>①導入資料→②学習課題→③枠囲みの問いを参考に本文や資料から追究→④「ステップアップ」でさらに思考を深める</p> <p>■発展的な学び(例) p. 8</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>30</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>19</td> </tr> </table> <p>・地域を調査する際の多様な手段について紹介</p>	学習の発展(p)	30	地域等身近な歴史(p)	19																				
学習の発展(p)	26	地域等身近な歴史(p)	6																											
学習の発展(p)	30	地域等身近な歴史(p)	19																											
3 ・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 ・現実の課題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p. 78-79</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>20</td> </tr> </table> <p>・琉球アイヌの生活や文化を描いた資料で紹介 ・昆布ロードによる交通路を特設ページで紹介</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>93</td> <td>9</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>・年表に、小学校で学んだ出来事を位置付け</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>7 (例) p. 5</td> </tr> </table> <p>・他教科リンク、シミュレーション、文化遺産オンライン等</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	20	アイヌに関する資料の掲載(個)	20	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	93	9	5	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	-	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	7 (例) p. 5	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p. 88-89</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>・琉球王国の中継貿易や流通ネットワークについて記載 ・イオマンテなどのアイヌの伝統文化や交易ルートを記載</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>95</td> <td>13</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>・年表を章の扉に日本史と世界史で位置付け</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>6 (例) 巻頭IV</td> </tr> </table> <p>・他教科リンク、シミュレーション、文化遺産オンライン等</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	19	アイヌに関する資料の掲載(個)	13	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	95	13	5	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	6 (例) 巻頭IV
琉球に関する資料の掲載(個)	20																													
アイヌに関する資料の掲載(個)	20																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
93	9	5																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	-																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	7 (例) p. 5																													
琉球に関する資料の掲載(個)	19																													
アイヌに関する資料の掲載(個)	13																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
95	13	5																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	6 (例) 巻頭IV																													
4-(1) ・教科書の総ページ数、重量等はどのようであるか。	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>AB判、11</td> <td>310</td> <td>590</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	AB判、11	310	590	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>AB判、11</td> <td>296</td> <td>622</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	AB判、11	296	622																
大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																												
AB判、11	310	590																												
大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																												
AB判、11	296	622																												
4-(2) ・生徒が読みやすい文字等は、どのようであるか。(書体・配色・レイアウト等)	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用</li> <li>色覚特性にも配慮した色を使用</li> <li>グラフ資料等の破線等の縮減</li> <li>見出しは、色枠囲みでゴシック体の黒字</li> </ul>	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用</li> <li>色覚特性にも配慮した色を使用</li> <li>グラフ資料等の線種や記号において区別</li> <li>見出しは、色枠囲みでゴシック体の黒字</li> </ul>																												
4-(3) ・目次、索引、注、凡例等は、どのようであるか。	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用語解説、人物さくいん、事項さくいんを掲載</li> <li>巻頭：伝統行事と祭り</li> <li>巻末：歴史の舞台を訪ねよう</li> </ul>	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人名さくいん、事項さくいんを掲載</li> <li>巻頭：日本の世界遺産</li> <li>巻末：現在の世界</li> </ul>																												

種目【社会（歴史的分野）】（3／4）

調査の方法	116 日文	227 育鵬社																												
1-(1) ・基礎的・基本的な知識や諸資料から調べまとめる技能を習得するための内容はどのようであるか。 ・上記の学習内容の程度や学習活動はどのようであるか。	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>508</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>年表</p> <table border="1"> <tr> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>80</td> </tr> </table> <p>地図</p> <table border="1"> <tr> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>・章の扉において、小学校で学んだ出来事を年表に位置付け</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	508	単元終末の振り返りページ(p)	6	章の扉における年表の掲載の有無	○	本文中における事象関連年表(個)	80	世界の諸地域に関する地図(個)	25	東アジアと日本を含む地図(個)	5	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>465</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>年表</p> <table border="1"> <tr> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>22</td> </tr> </table> <p>地図</p> <table border="1"> <tr> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>56</td> </tr> </table> <p>・章の扉において、日本史と世界史を併記した年表、写真を掲載</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	465	単元終末の振り返りページ(p)	6	章の扉における年表の掲載の有無	○	本文中における事象関連年表(個)	22	世界の諸地域に関する地図(個)	14	東アジアと日本を含む地図(個)	56				
	重要語句(個) ※太字として掲載	508																												
単元終末の振り返りページ(p)	6																													
章の扉における年表の掲載の有無	○																													
本文中における事象関連年表(個)	80																													
世界の諸地域に関する地図(個)	25																													
東アジアと日本を含む地図(個)	5																													
重要語句(個) ※太字として掲載	465																													
単元終末の振り返りページ(p)	6																													
章の扉における年表の掲載の有無	○																													
本文中における事象関連年表(個)	22																													
世界の諸地域に関する地図(個)	14																													
東アジアと日本を含む地図(個)	56																													
1-(2) ・歴史的な見方・考え方は、どのように取り上げられているか。 ・上記の学習内容に関する学習活動は、どのように取り上げられているか。	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p.176-177</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭見開きで歴史的な見方・考え方を掲載</li> <li>・「見方・考え方」「深めよう」マークで問いを提示</li> </ul> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>8</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を含む</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成(例) p.47</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>96</td> </tr> </table> <p>・章末のまとめ、「チャレンジ歴史」において、時代の特色や変化を説明する活動を位置付け</p>	関連ページ(p)	8	日本の文化遺産(個) ※巻頭を含む	9	言語活動(箇所)	96	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p.18, p.212</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・序章において、歴史の見方を掲載</li> <li>・章末において、見方・考え方を働かせる問いを掲載</li> </ul> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>11</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を含む</td> <td>32</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成(例) p.37</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>89</td> </tr> </table> <p>・章末のまとめにおいて、文章でまとめる活動や時代の変化について説明する活動を位置付け</p>	関連ページ(p)	11	日本の文化遺産(個) ※巻頭を含む	32	言語活動(箇所)	89																
	関連ページ(p)	8	日本の文化遺産(個) ※巻頭を含む	9																										
言語活動(箇所)	96																													
関連ページ(p)	11	日本の文化遺産(個) ※巻頭を含む	32																											
言語活動(箇所)	89																													
2-(1) ・社会的事象と社会生活との関わりについて主体的に学習するための内容や取扱いはどうであるか。	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国人(人)</td> </tr> <tr> <td>113</td> <td>15</td> <td>57</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>○</td> <td>-</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)	113	15	57	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	20	○	-	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国人(人)</td> </tr> <tr> <td>157</td> <td>24</td> <td>77</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)	157	24	77	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	13	○	○
	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)																											
113	15	57																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
20	○	-																												
歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)																												
157	24	77																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
13	○	○																												
2-(2) ・個の興味・関心を広げるとともに、家庭でも問題解決的な学習の学習習慣が身に付く内容や構成はどのようであるか。	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ <input type="checkbox"/> は、特徴</p> <p>単元</p> <table border="1"> <tr> <td>①前の時代と比較→②単元の課題→③世界と日本の動きの確認→④本文や資料で課題を追究→⑤特設ページで発展学習→課題解決→⑥特色をまとめる活動</td> </tr> </table> <p>単位時間</p> <table border="1"> <tr> <td>①導入資料→②学習課題→③「見方・考え方」を例に、本文や資料から追究→④「深めよう」で見方・考え方を働かせる→⑤言語活動で課題解決</td> </tr> </table> <p>■発展的な学び(例) p.60-61</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>27</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>・史跡見学などを例に、地域の調べ方を紹介</p>	①前の時代と比較→②単元の課題→③世界と日本の動きの確認→④本文や資料で課題を追究→⑤特設ページで発展学習→課題解決→⑥特色をまとめる活動	①導入資料→②学習課題→③「見方・考え方」を例に、本文や資料から追究→④「深めよう」で見方・考え方を働かせる→⑤言語活動で課題解決	学習の発展(p)	27	地域等身近な歴史(p)	13	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ <input type="checkbox"/> は、特徴</p> <p>単元</p> <table border="1"> <tr> <td>①「鳥の目で見ると」等で時代をイメージ→②本文や資料で学習→③歴史を選択・判断する学習→④歴史博物館をデザインする活動→⑤まとめる活動→⑥活躍した女性の説明</td> </tr> </table> <p>単位時間</p> <table border="1"> <tr> <td>①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④事象を多角的に捉えたり、特定の人物を詳しく説明したりするコラム→⑤言語活動で課題解決</td> </tr> </table> <p>■発展的な学び(例) p.64-65</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>46</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>11</td> </tr> </table> <p>・各時代を代表するできごとについて話し合う視点を紹介</p>	①「鳥の目で見ると」等で時代をイメージ→②本文や資料で学習→③歴史を選択・判断する学習→④歴史博物館をデザインする活動→⑤まとめる活動→⑥活躍した女性の説明	①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④事象を多角的に捉えたり、特定の人物を詳しく説明したりするコラム→⑤言語活動で課題解決	学習の発展(p)	46	地域等身近な歴史(p)	11																
	①前の時代と比較→②単元の課題→③世界と日本の動きの確認→④本文や資料で課題を追究→⑤特設ページで発展学習→課題解決→⑥特色をまとめる活動																													
①導入資料→②学習課題→③「見方・考え方」を例に、本文や資料から追究→④「深めよう」で見方・考え方を働かせる→⑤言語活動で課題解決																														
学習の発展(p)	27	地域等身近な歴史(p)	13																											
①「鳥の目で見ると」等で時代をイメージ→②本文や資料で学習→③歴史を選択・判断する学習→④歴史博物館をデザインする活動→⑤まとめる活動→⑥活躍した女性の説明																														
①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④事象を多角的に捉えたり、特定の人物を詳しく説明したりするコラム→⑤言語活動で課題解決																														
学習の発展(p)	46	地域等身近な歴史(p)	11																											
3 ・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 ・現実の課題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p.90-93</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>17</td> </tr> </table> <p>・琉球やアイヌの人々の衣服や生活、文化等について掲載 ・国立アイヌ民族博物館の紹介</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>107</td> <td>68</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>・詳細な年表を掲載</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>1(例) p.5</td> </tr> </table> <p>・単位時間毎の関連年表等を102箇所</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	9	アイヌに関する資料の掲載(個)	17	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	107	68	5	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	-	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	1(例) p.5	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p.90-91</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>・琉球王国とアイヌ民族の交易ルート地図を掲載 ・琉球の言葉やアイヌ民族が蝦夷地の先住民族であると記載</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>87</td> <td>13</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>・年表について、章頭に学習する時代の範囲6個掲載</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>・地域の歴史調査において、コンピュータの活用を掲載</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	11	アイヌに関する資料の掲載(個)	8	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	87	13	4	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	0
	琉球に関する資料の掲載(個)	9																												
アイヌに関する資料の掲載(個)	17																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
107	68	5																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	-																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	1(例) p.5																													
琉球に関する資料の掲載(個)	11																													
アイヌに関する資料の掲載(個)	8																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
87	13	4																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	0																													
4-(1) ・教科書の総ページ数、重量等はどのようであるか。	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>AB判、11</td> <td>336</td> <td>650</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	AB判、11	336	650	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>AB判、11</td> <td>320</td> <td>620</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	AB判、11	320	620																
	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																											
AB判、11	336	650																												
大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																												
AB判、11	320	620																												
4-(2) ・生徒が読みやすい文字等は、どのようであるか。(書体・配色・レイアウト等)	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用</li> <li>・色覚特性にも配慮した色を使用</li> <li>・色に頼らないグラフを掲載</li> <li>・見出しは、色なし帯にゴシック体の黒字</li> </ul>	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用</li> <li>・色覚特性にも配慮した色や形を使用</li> <li>・見出しは、色枠囲みにゴシック体の黒字</li> </ul>																												
	4-(3) ・目次、索引、注、凡例等は、どのようであるか。	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史学習の基礎資料、人名さくいん、事項さくいんを掲載</li> <li>・巻頭：私たちと歴史のつながり</li> <li>・巻末：主なできごと・史跡・関係地</li> <li>・江戸図屏風を見開きで掲載</li> </ul>	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人名さくいん、事項さくいんを掲載</li> <li>・巻頭：日本人の誕生物語、日本の美の形</li> <li>・巻末：世界と日本の世界文化遺産、遺跡・史跡を掲載</li> </ul>																											

種目【社会（歴史的分野）】（4 / 4）

調査の方法	229 学び舎	225 自由社																												
1-(1) ・基礎的・基本的な知識や諸資料から調べまとめる技能を習得するための内容はどのようであるか。 ・上記の学習内容の程度や学習活動はどのようであるか。	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>14</td> </tr> </table> <p>年表</p> <table border="1"> <tr> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>地図</p> <table border="1"> <tr> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>63</td> </tr> </table> <p>・章の扉において、世界の同時期の出来事などを比較できる北極を中心とした地図を掲載</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	0	単元終末の振り返りページ(p)	14	章の扉における年表の掲載の有無	○	本文中における事象関連年表(個)	8	世界の諸地域に関する地図(個)	20	東アジアと日本を含む地図(個)	63	<p>■基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句(個) ※太字として掲載</td> <td>562</td> </tr> <tr> <td>単元終末の振り返りページ(p)</td> <td>18</td> </tr> </table> <p>年表</p> <table border="1"> <tr> <td>章の扉における年表の掲載の有無</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>本文中における事象関連年表(個)</td> <td>15</td> </tr> </table> <p>地図</p> <table border="1"> <tr> <td>世界の諸地域に関する地図(個)</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>東アジアと日本を含む地図(個)</td> <td>28</td> </tr> </table> <p>・巻末において、日本とともに欧米の出来事、中国・朝鮮の王朝名を記載した年表を掲載</p>	重要語句(個) ※太字として掲載	562	単元終末の振り返りページ(p)	18	章の扉における年表の掲載の有無	×	本文中における事象関連年表(個)	15	世界の諸地域に関する地図(個)	20	東アジアと日本を含む地図(個)	28				
重要語句(個) ※太字として掲載	0																													
単元終末の振り返りページ(p)	14																													
章の扉における年表の掲載の有無	○																													
本文中における事象関連年表(個)	8																													
世界の諸地域に関する地図(個)	20																													
東アジアと日本を含む地図(個)	63																													
重要語句(個) ※太字として掲載	562																													
単元終末の振り返りページ(p)	18																													
章の扉における年表の掲載の有無	×																													
本文中における事象関連年表(個)	15																													
世界の諸地域に関する地図(個)	20																													
東アジアと日本を含む地図(個)	28																													
1-(2) ・歴史的な見方・考え方は、どのように取り上げられているか。 ・上記の学習内容に関する学習活動は、どのように取り上げられているか。	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p.52</p> <p>・章末の問題で時期や時代の変化等に注目させる設問</p> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>6</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を註</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>8</td> <td>(例) p.84, p.104</td> </tr> </table> <p>・学習のまとめにおいて、文章でまとめる活動や説明する活動を設定している。</p>	関連ページ(p)	6	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	1	言語活動(箇所)	8	(例) p.84, p.104	<p>■歴史的な見方・考え方(例) p.103</p> <p>・章末の「時代の特徴を考えるページ」で、時代や文化、人物を比較させる設問</p> <p>■「歴史との対話」に関する記載</p> <table border="1"> <tr> <td>関連ページ(p)</td> <td>12</td> <td>日本の文化遺産(個) ※巻頭を註</td> <td>20</td> </tr> </table> <p>■学習の基盤となる資質・能力の育成</p> <table border="1"> <tr> <td>言語活動(箇所)</td> <td>94</td> <td>(例) p.35, p.153</td> </tr> </table> <p>・「チャレンジ」で毎時間の言語活動を位置付け、章末では、時代の特徴を作文にまとめる活動を設定している。</p>	関連ページ(p)	12	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	20	言語活動(箇所)	94	(例) p.35, p.153														
関連ページ(p)	6	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	1																											
言語活動(箇所)	8	(例) p.84, p.104																												
関連ページ(p)	12	日本の文化遺産(個) ※巻頭を註	20																											
言語活動(箇所)	94	(例) p.35, p.153																												
2-(1) ・社会的な事象と社会生活との関わりについて主体的に学習するための内容や取扱いはどうであるか。	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国人(人)</td> </tr> <tr> <td>74</td> <td>25</td> <td>87</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>○</td> <td>-</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)	74	25	87	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	15	○	-	<p>■歴史上の人物に関する資料</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物(人) ※解説付き</td> <td>掲載されている女性(人)</td> <td>掲載されている外国人(人)</td> </tr> <tr> <td>96</td> <td>14</td> <td>75</td> </tr> </table> <p>■主権者教育に関する取扱い</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">総ページ数(数)</td> <td colspan="2">ギリシャの民主政治</td> </tr> <tr> <td>本文の記載の有無</td> <td>関係資料の掲載の有無</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)	96	14	75	総ページ数(数)	ギリシャの民主政治		本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無	17	○	○
歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)																												
74	25	87																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
15	○	-																												
歴史上の人物(人) ※解説付き	掲載されている女性(人)	掲載されている外国人(人)																												
96	14	75																												
総ページ数(数)	ギリシャの民主政治																													
	本文の記載の有無	関係資料の掲載の有無																												
17	○	○																												
2-(2) ・個の興味・関心を広げるとともに、家庭でも問題解決的な学習の学習習慣が身に付く内容や構成はどのようであるか。	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ □ は、特徴</p> <p>単元 ①章のテーマを確認→②部の学習課題を確認→③課題追究→④学習の確認→⑤歴史を体験する活動</p> <p>単位時間 ①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④コラムで学習理解の深化</p> <p>■発展的な学び(例) p.34-35</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>10</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>・さまざまな体験学習や学習の仕方を紹介</p>	学習の発展(p)	10	地域等身近な歴史(p)	3	<p>■問題解決的な学習の進め方 ※ □ は、特徴</p> <p>単元 ①章の象徴となる資料や人物を確認→②本文や資料で学習→③課題追究→④調べ学習のページ→⑤まとめの活動→⑥時代の特徴をまとめる活動→⑦チャレンジで学習の確認</p> <p>単位時間 ①導入資料→②学習課題→③本文や資料から追究→④「知っ得ポイント!」やコラム等で学習理解の深化→⑤チャレンジで本文の内容</p> <p>■発展的な学び(例) p.40-41</p> <table border="1"> <tr> <td>学習の発展(p)</td> <td>40</td> <td>地域等身近な歴史(p)</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>・学習単元に関連する人物や社会的な事象を紹介</p>	学習の発展(p)	40	地域等身近な歴史(p)	4																				
学習の発展(p)	10	地域等身近な歴史(p)	3																											
学習の発展(p)	40	地域等身近な歴史(p)	4																											
3 ・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 ・現実の課題に関する社会的な事象は、どのように取り扱われているか。	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p.80-81</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>・元を攻撃したカラフトのアイヌに関する掲載 ・マラッカに向かう琉球船に関する記載</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>99</td> <td>18</td> <td>7</td> </tr> </table> <p>・年表 各章の扉にテーマに基づいた時代を表す地図</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>1(例) p.105</td> </tr> </table> <p>・洛中洛外図屏風の拡大図を紹介</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	14	アイヌに関する資料の掲載(個)	13	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	99	18	7	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	1(例) p.105	<p>■琉球とアイヌに関する取扱い(例) p.174-175</p> <table border="1"> <tr> <td>琉球に関する資料の掲載(個)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>アイヌに関する資料の掲載(個)</td> <td>7</td> </tr> </table> <p>・琉球処分が行われた背景について掲載 ・近代化政策によるアイヌの様子に関する記載</p> <p>■地図や年表、情報手段の活用</p> <table border="1"> <tr> <td>地図(個)</td> <td>年表(個)</td> <td>新聞(個)</td> </tr> <tr> <td>87</td> <td>16</td> <td>10</td> </tr> </table> <p>(例) 地図: p.20, 131 年表: p.181 新聞: p.230-231</p> <p>■コンピュータの活用、デジタル教材</p> <table border="1"> <tr> <td>コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>二次元コード等デジタル教材の掲載(個)</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>・名字の由来調査において、インターネットの活用を掲載</p>	琉球に関する資料の掲載(個)	9	アイヌに関する資料の掲載(個)	7	地図(個)	年表(個)	新聞(個)	87	16	10	コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○	二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	0
琉球に関する資料の掲載(個)	14																													
アイヌに関する資料の掲載(個)	13																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
99	18	7																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	1(例) p.105																													
琉球に関する資料の掲載(個)	9																													
アイヌに関する資料の掲載(個)	7																													
地図(個)	年表(個)	新聞(個)																												
87	16	10																												
コンピュータ等を活用した活動に関する掲載の有無	○																													
二次元コード等デジタル教材の掲載(個)	0																													
4-(1) ・教科書の総ページ数、重量等はどうであるか。	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>A4判、11</td> <td>308</td> <td>694</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	A4判、11	308	694	<table border="1"> <tr> <td>大きさ、厚み(mm)</td> <td>総ページ(p)</td> <td>重量(g)</td> </tr> <tr> <td>AB判、13</td> <td>304</td> <td>640</td> </tr> </table>	大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)	AB判、13	304	640																
大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																												
A4判、11	308	694																												
大きさ、厚み(mm)	総ページ(p)	重量(g)																												
AB判、13	304	640																												
4-(2) ・生徒が読みやすい文字等は、どのようであるか。(書体・配色・レイアウト等)	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>色覚特性にも配慮した色を使用</li> <li>グラフ資料等の破線等の縮減</li> <li>見出しは、ゴシック体の色字でアンダーライン</li> </ul>	<p>■文字レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>色覚特性にも配慮した色を使用</li> <li>立体感のある表現等を省いたデザイン</li> <li>見出しはゴシック体</li> </ul>																												
4-(3) ・目次、索引、注、凡例等は、どのようであるか。	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さくいんを掲載</li> <li>巻頭: 歴史地図(世界)</li> <li>巻末: 歴史地図(日本)</li> </ul>	<p>■目次、巻末、索引、注、凡例等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用語解説、人名さくいん、事項さくいんを掲載</li> <li>巻頭: 日本の世界文化遺産</li> <li>巻末: 元号→西暦早見表</li> </ul>																												